

募集要項 要求事項

1 提案にあたり前提とする基本条件

(1) 旧名護市児童福祉センター(跡地)の概要

- ・計画面積：0.7ha

(2) 遊具整備のコンセプト

『市民と観光客（県内外）、子どもと大人それぞれが、名護の美しい自然環境を感じながら楽しい時間を過ごす、交流が生まれる居心地の良い空間の創出』

2 提案を求める対象

- ・旧名護市児童福祉センター跡地に整備する一連の遊具群
- ・遊具付帯舗装、サイン施設

3 遊具提案にかかる要件

上限価格（総額）265,400,000円（税抜）

令和6年度（上限価格）172,700,000円（税抜）

令和7年度（上限価格）92,700,000円（税抜）

※ 令和6年度及び令和7年度当初予算成立前の手続であり、当該当初予算の成立を前提とした事前準備手続となります。

※ 遊具整備に係る費用を全て含むこと。

（遊具製作費、運搬費、組立据付費、遊具付帯舗装及びサイン等の関連施設、ゴムチップ費、基礎工事費を含む。諸経費は含まない。）

※ 提案内容の見積額は、実施設計時点において提出される費用内訳書の金額を超えてはならない。ただし、工事発注時に、物価及び人件費の変動等の影響により、やむを得ず見積価格を変更する場合には協議の上、決定すること。

(3) 設置区域・面積

別添図面参照

(4) 整備基準

① 大型遊具ゾーン（約700㎡）

- ・児童（概ね6～12歳）を対象としたインクルーシブデザインを取り入れた大型複合遊具を設ける。遊具は「遊具の安全に関する規準JPFA-SP-S:2014」に準拠した製品とし、沿岸部の立地を考慮し、耐塩仕様とする。
- ・遊具周辺(安全領域内)の地表面は、ゴムチップ舗装等、前記の遊具の安

全に関する基準の落下高さに応じたクッション性を有し、降雨時に滑りにくく水たまりの出来ない仕上げとする。

- ② 幼児遊びゾーン（約 100 m²）
 - ・幼児（概ね 3～6 歳）を対象としたインクルーシブデザインを取り入れた遊具を設ける。遊具は「遊具の安全に関する規準 JPFA-SP-S:2014」に準拠した製品とし、沿岸部の立地を考慮し、耐塩仕様とする。
 - ・遊具周辺（安全領域内）の地表面は、ゴムチップ舗装等、前記の遊具の安全に関する基準の落下高さに応じたクッション性を有し、降雨時に滑りにくく水たまりの出来ない仕上げとする。
- ③ 遊具は耐久性に優れたものとする。
- ④ 遊具は、維持管理（交換・修理）がしやすい材質・構造とする。また、交換部品の調達が容易であること。
- ⑤ 各遊具の対象年齢・遊び方・注意事項などを記載した案内板を配置し、安全性を考慮すること。
- ⑥ 子どもの動線や目線を配慮した遊具の配置、装飾による空間の演出・親しみやすいデザインとし、転落防止対策等の安全性に配慮すること。また、必要に応じて衝撃吸収性を有する素材を設置すること。
- ⑦ 海岸に面しているため、塩害対策及び台風対策等を考慮した提案とすること。
- ⑧ 下記の基準・指針等を満たすこと。
 - ・『都市公園における遊具の安全確保に関する指針（改訂第 2 版）』
（平成 26 年度 6 月 国土交通省）
 - ・『ユニバーサルデザインによるみんなのための公園づくり（改訂版）
都市公園の移動等円滑化整備ガイドライン（改訂版）の解説』
（平成 29 年 3 月 一般社団法人日本公園緑地協会）
 - ・『沖縄ユニバーサルデザイン公園等建設指針（令和 4 年改訂版）』
（令和 4 年 公園等バリアフリー化推進協議会）
 - ・『遊具の安全に関する規準 JPFA-SP-S:2014』
（2019 年 8 月 一般社団法人日本公園施設業協会）